保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
- 万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添え てお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
- (1)保証書をご提示いただけない場合。
- (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
- (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常雷圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
- (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び 高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用 途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

亿	証	
1不	缸	盲

サンワサプライ株式会社

│型番 MM-SPTV2BK	シリアルナンバー	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
保証期間 6ヶ月	お買い上げ年月日 年	月日

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サプライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990 仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633 名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315 福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078



テレビ用ワイヤレススピーカー 取扱説明書



この度は、テレビ用ワイヤレススピーカー「MM-SPTV2BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠に ありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注 意事項を記載しております。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大 切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございま したら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

•	①スピーカー(受信機)	1台 2個 1本
	⑤ 3.5mmステレオミニノラグ(オス・オス)グーブル(新) 「20cm) ⑥ 取扱説明書・保証書(本書)	
	**欠品や破損があった場合は、 品番(MM-SPTV2BK) と 上記の番号 (① \sim ⑥)と 名称 (ACアダプタなど)をお知らせ ** ACアダプタのデザインは変更される場合があります。	ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.ip/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

↑ 警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- ●分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- ●水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
- ●小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(思わぬ事故の原因となります)

↑ 注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- ●取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- ●次のような場所で使用しないでください。
- (1)直接日光の当たる場所
- (2) 湿気や水分のある場所
- (3)傾斜のある不安定な場所
- (4)静電気の発生する場所
- (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
- ●長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷をする恐れがあります)

■お手入れについて

- (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

取扱い上のご注意

- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- ●内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- ●濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- ●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- ●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失、機器の故障などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- ●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。
- ●必要以上に長時間の充電はしないでください。
- ●十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、 新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
- ●本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- ●充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。

良好な通信を行うために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- ●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- ●無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. 特長

ワイヤレスでどこでも自由に設置。 聞き取りにくいテレビの音声を手元耳元ではっきりと 聴くことができるテレビ用ワイヤレススピーカー。

●スピーカーの充電切れの心配なし! ACアダプタを2個同梱しておりスピーカー本体に常時通電 しておけばバッテリーを気にすることなく長時間の連続使用 も可能です。



●生活防水IPX2対応!

防水規格IPX2に対応しているので、キッチンなど水周りでの使用も可能です。

●声がはっきり聞こえる!

スピーカー上面に低音強調モード・高音強調モードを搭載しているので、好みに合わせて音声の調節が可能です。高音強調モードにすれば、声がはっきり聞こえるようになります。

●スピーカー充雷台に置くだけで充雷できる!

トランスミッター(送信機)である台座は充電台になっており、レシーバー(受信機)である スピーカー部を置くだけで常に充電を行えます。充電中でもスピーカーの電源をONにすればテレ ビの音声出力は可能なので、必要な時だけ手元に設置する際にも便利です。

●2.4GHzワイヤレス

ワイヤレスタイプなのでケーブルの取り回しが不要。リチウムイオンバッテリー内蔵で自由に持ち運び、設置ができます。2.4GHz帯のワイヤレス通信で音声を送信でき、最大約30mまで無線で音声伝送することができます。

●テレビ会議にも最適!

企業でのテレビ会議で相手の声が聞き取りにくい、周囲への配慮があり音量を上げにくいなどの状況でも、手元でしっかりと音声を聞くことができます。

●かんたん操作·かんたん接続

大きなボタンと大きな文字で、簡単に操作できます。テレビとの接続方法はテレビ側のイヤホンジャック、またはオーディオ出力(3.5mmステレオミニジャック)と本製品の充電台を有線接続するだけの簡単接続です。充電台とスピーカーはペアリング済みなので設定などなくすぐに使用できます。

●ヘッドホン端子搭載

スピーカー部にはヘッドホンジャックも搭載しており、ヘッド ホンを接続することでワイヤレス伝送した音声をヘッドホン で聴くことも可能です。

●取っ手付き!

持ち運びに便利な取っ手付きです。



2. 仕様

<スピーカー本体(受信機)>

運	用電	波	帯	域	2.4GHz
通	信可	能	距	離	約30m(障害物のない環境)
実用最大出力 4W		力	4W		
電源		源	内蔵リチウムイオン電池(3.7V/2800mAh)		
充	電	時	F	間	約5~6時間
連	続 使	用	時	間	約4~6時間程度(中間音量)
外	部	出		力	3.5mmヘッドホンジャック
サ	イズ	•	重	量	W195×D96×H95mm·約543g

<充電台(送信機)>

運 用 電 波 帯 域 2.4GHz	
電源	ACアダプタ(DC5V)
入 力 端 子	3.5mmステレオミニジャック
サイズ・重量	W195×D103×H36mm·約190g

<付属品>

ACアダプタ×2個、3.5mmステレオミニジャック-RCA(赤白)変換ケーブル×1本、3.5mmステレオミニプラグ(オス・オス)ケーブル×1本、取扱説明書・保証書

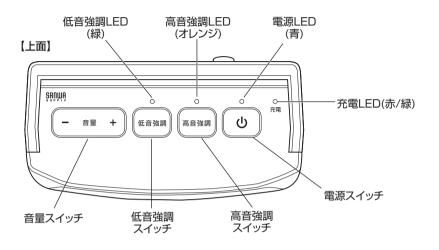
3. 各種スイッチ操作・LED表示内容一覧

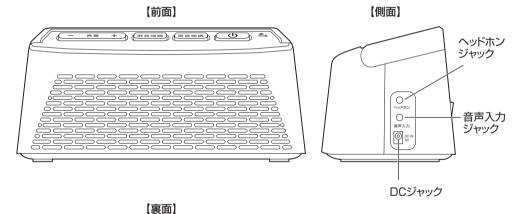
	操作部	LED状態	状態説明
	音量スイッチ+	無	押す:音量上げる
	音量スイッチー	無	押す:音量下げる
スピ	低音強調スイッチ	緑LED点灯	低音強調ON
	以自短調スイッテ	緑LED消灯	低音強調OFF
カ	高音強調スイッチ	オレンジLED点灯	高音強調ON
本	同日浊調ヘイツノ	オレンジLED消灯	高音強調OFF
体	充 電 L E D	赤点灯	充電中
本体(受信機)		緑点灯	充電完了
機		青LED点灯	2秒長押し:電源ON
۳	電源スイッチ	青LED消灯	2秒長押し:電源OFF
		青LED点滅	送信機と未接続状態 送信機側·電源LED確認

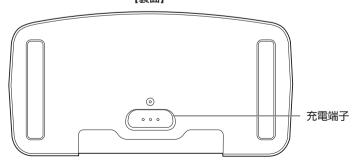
充電台(送信機)						緑LED点灯	通電中(正常)
	電	源	L	Е	D	緑LED点滅	音声入力ケーブル未接続または機器音量が 低すぎる状態(音量を50%にしてお試しください)
						緑LED消灯	音声入力ケーブル未接続または機器音量が 低すぎる状態(音量を50%にしてお試しください)

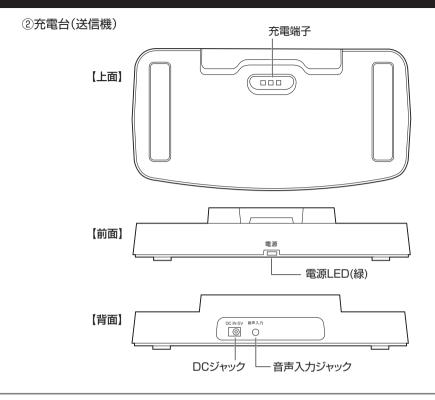
4. 各部の名称

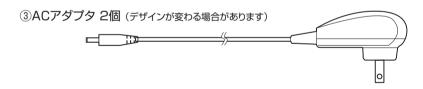
①スピーカー本体(受信機)



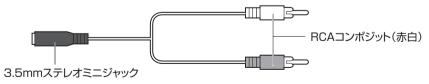








④3.5mmステレオミニジャックーRCA(赤·白)変換ケーブル



⑤3.5mmステレオミニプラグ(オス·オス)ケーブル



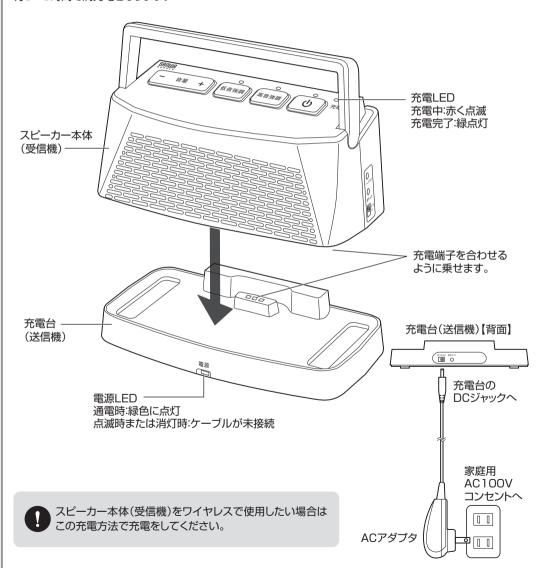
5

スピーカーを充電する

5. 充電方法

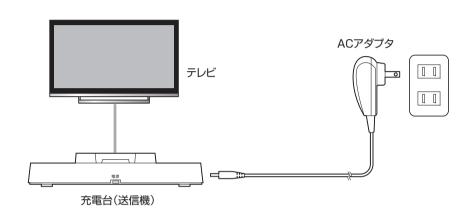
スピーカー本体を充電する

スピーカー本体(受信機)をコンセントに接続した充電台(送信機)に乗せます。 約5~6時間で満充電となります。

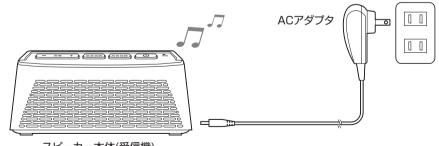


スピーカー本体への常時充電方法

充電台(送信機)側には必ずACアダプタを接続してください。



スピーカー本体(受信機)側のDCジャックに同梱のACアダプタを接続してください。 充電台に戻すことなく、常時電源ONをした状態でもご使用頂けます。



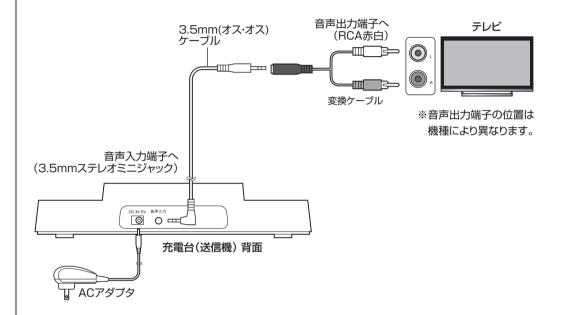
スピーカー本体(受信機)

テレビと接続する

6. 接続方法

テレビのRCA(赤白)出力端子に接続する場合

テレビの音声出力端子に充電台(送信機)を接続します。

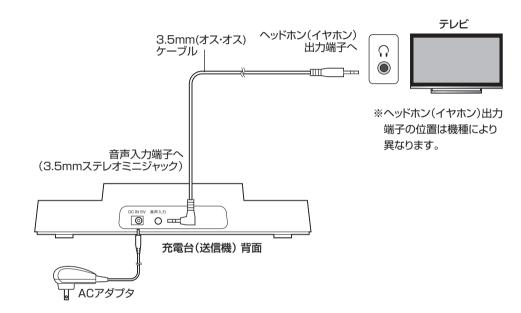


- 0
- ●テレビに音声出力端子がない場合はヘッドホン(イヤホン)端子に接続してください。 (P.10参照)
- ●テレビ側の「音声出力設定」を行わないと音声出力端子から音声が出力されない 場合があります。
- ●テレビの仕様によって、テレビ本体のスピーカーと音声出力の同時出力や、どちらか片方だけを出力するなどの設定が可能な機種があります。 詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

9

テレビの3.5mmステレオミニ出力端子に接続する場合

テレビのヘッドホン(イヤホン)出力端子に充電台(送信機)を接続します。

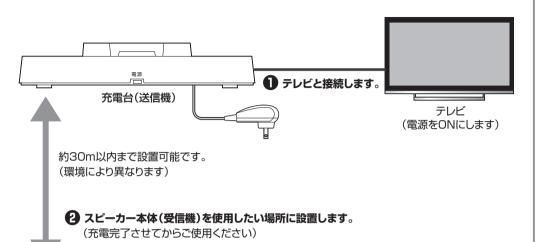


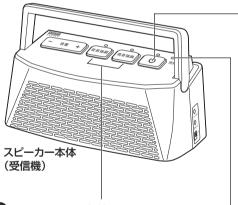
- 0
- ●テレビ側の「音声出力設定」を行わないとヘッドホン(イヤホン)出力端子から 音声が出力されない場合があります。
 - ●テレビの仕様によって、テレビ本体のスピーカーとヘッドホン(イヤホン)出力の 同時出力や、どちらか片方だけを出力するなどの設定が可能な機種があります。 詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

10

テレビの音声を聞く

7. 使用方法





4 聞き取りやすい音質にする。

「低音強調」「高音強調」スイッチを押すことで 音質を替えることができます。聞き取りやすい 音質にセットしてください。



3 スピーカー本体(受信機)の電源を入れます。 電源スイッチを2秒長押ししてください。

電源がONになり、受信を開始します。 (電源LEDが青く点灯します)

電源LED(青)が点滅する場合

充電台(送信機)と正常にリンクできていません。充電台(送信機)の電源LED(緑)が点灯しているかご確認ください。消灯・点滅している場合は正常に通信ができません。充電台(送信機)とテレビが正しく接続されているかご確認ください。テレビ以外の音響機器などを接続している場合は**音量を50%以上**に上げて接続してください。

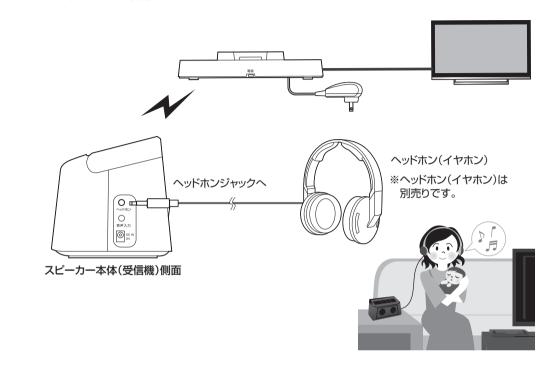
・ 充電LEDが赤く点滅する場合 スピーカー本体の充電が低下すると、充電 LEDが赤く点滅します。充電台にセットして 再度充電を行ってください。

電源を切るときは電源スイッチを2秒長押ししてください。

11

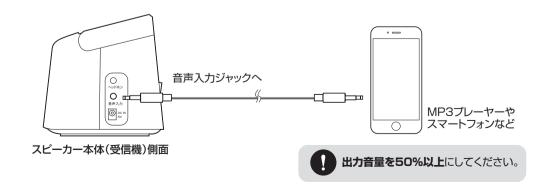
8. ヘッドホン(イヤホン)の接続

スピーカー本体側面のヘッドホンジャックにヘッドホン(イヤホン)を接続することで、テレビから離れた場所で ヘッドホン(イヤホン)を使用することができます。



9. 外部機器の接続

スピーカー本体側面の音声入力ジャックに、MP3プレーヤーやスマートフォンを直接接続して音楽を楽しむことができます。



12

10. Q&A

Q)テレビからの音声が出なくなった。スピーカー本体からしか音が出ない。

A)通常のテレビはヘッドホンジャックにヘッドホンを接続するとテレビスピーカーの音はOFFとなり、 ヘッドホンでのみ音声出力がされます。同様に本製品を接続した場合にもテレビ本体スピーカーからの音声出力はOFFとなり、本製品スピーカーからのみの音声出力となります。

ご利用テレビの仕様によってはヘッドホンジャックに接続した場合でも「テレビ本体のスピーカー」と「本製品スピーカー」の両方から音声出力が可能な場合があります。

詳しくはテレビ側の取扱説明書・音声出力設定をご覧ください。

※弊社ではテレビ側操作方法のサポートは行っておりません。

Q)スピーカーを接続しても音が出ない。テレビからは音が出ている。

A)テレビの音声出力設定が、テレビ本体のスピーカー出力のみに設定されている可能性があります。 テレビ側取扱説明書をご確認頂き、外部音声出力を開始する設定を行ってください。

※弊社ではテレビ側操作方法のサポートは行っておりません。

Q)電子レンジなどを使うと音声が途切れる。

A)本製品のワイヤレス伝送方式は2.4GHzの伝送方式を採用しています。電子レンジなどで使用時に発生する電波が障害となり、音声が途切れる場合がありますがこれは本製品の不具合ではなく電波干渉によるものです。

Q)充電台(送信機)の電源LEDが点滅する・または消灯する。

A)3.5mmステレオミニプラグでテレビ・オーディオ機器と接続されていない状態です。 またはテレビ・オーディオ機器の音量が低く機器接続が認識できていません。 音量設定を50%以上にしてお試しください。

Q) テレビの音声出力(RCAコネクタ:赤白) に接続した場合に音量が小さく感じる。

A)テレビ側の音量設定が適切でない場合があります。

テレビ側の音声出力設定をご確認頂き、音声出力設定を「可変」「固定」で切替えて お試しください。

※弊社ではテレビ側操作方法のサポートは行っておりません。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。